



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和5年 9月29日

豊玉中学校だより No. 5

【E-mail】 shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp

【URL】 <http://www.toyotama-j.nerima-ky.ed.jp>

42日間という長い夏休みが終わり、早くも一ヶ月が過ぎようとしています。夏休み明けの始業式で再開した生徒たちの様子から、それぞれに充実した休みを過ごしたことがうかがわれ、保護者や地域の皆様のご支援があったことと感謝申し上げます。各町会の盆踊り大会も久しぶりに開催され、夏の風物詩が戻ってきたと大変喜ばしく感じるとともに、ボランティア活動にも参加させていただきお役に立てて光栄でした。

秋分の日を過ぎ、朝晩の吹く風が心地よく感じられるようになりました。異常気象とも言うべき記録的な暑さも峠を越えたようで、ほっと一安心です。しかし、夏の暑さによる疲れや一日の寒暖差によって体調を崩しやすい時期です。また、インフルエンザやコロナ感染症が同時に流行する兆しも見えています。体調には十分注意していただきますようお願いいたします。

かなり間が空いてしまいましたが、以下に始業式で生徒に話した内容を紹介させていただきます。

6週間、42日間という長い夏休みでしたが、終わってみるとあっという間でした。今年は記録的な暑さが続き、この後の残暑も厳しいと言われていています。その猛烈な暑さのため農作物が枯れてしまったり、熱中症で病院に運ばれる方が急増したりといった被害が出ています。まだまだ暑いのでこまめな水分補給を心がけ、体調が悪くなったら無理をせず周りの先生や友だちに伝えるようにしてください。

(中 略)

では最後に「当たり前は奇跡、いや努力のたまもの」という話をします。

夏休みが終わり皆さんは当たり前のように登校し、久しぶりに友だちや先生と会って笑顔で話したり、始業式に参加しています。中には「もっと休みたかったけど、仕方なく学校に来た」という人もいるかもしれませんが、当たり前のようにこの場にいることができます。しかし、世界に目を向けると、約6秒に一人の割合で5歳以下の子どもたちの命が失われています。始業式が始まり校歌を歌っている間も、私の話を聞いている間も尊い命がなくなっているのです。さらに、地雷や空襲の恐怖から外で自由に遊ぶことのできない子どもたちがいますし、家事や子守で学校に通えない子どもたちがいます。また、武器を持たされ戦わされている子どもたちがいるのです。中学生まで成長し学校に来ることは日本では当たり前のことですが、世界的見れば奇跡に近いことなのです。医療が発達し、食事や食べ残して捨ててしまうほど豊富で、蛇口をひねればきれいな水を飲むことができ、戦争や紛争のない平和な日本で生まれたり、生活したりすることができているのは確率的には奇跡と言えると思うのです。

その奇跡は単に運任せで誰かに与えられたものではありません。安全で平和な日本を創った先人たちの努力のたまものなのです。お腹にいる子どもを必死に守り抜き、命がけて出産し、食事や入浴、トイレなど自分のことが自分でできない赤ちゃんだったころから自分のことを後回しにし、睡眠時間を削り、皆さんのことを最優先にして育ててくれた家族の努力のたまものなのです。だからこそ自分を大切にしてください。つらいこと、苦しいことがあったときは頑張ることも必要ですが、「助けて」と声を出す努力をしてください。せっかくいただいて大切に育てられた命です。自分の命を大切に、そして同じくらい周りの人の命も大切にしていってください。

今日の話は「当たり前は奇跡、いや努力のたまもの」という話でした。始業式で皆さんと再会できて本当にうれしく思います。2学期も頑張っていきましょう。以上で私の話を終わります。

< 2学期始業式 校長講話 一部省略 >

～ 3年修学旅行～

主任教諭 新川 直雄

9月18日(月)から9月20日(水)の日程で、京都・奈良方面に修学旅行に行ってきました。夏休み明けの慌ただしい中での出発になりましたが、最初の東京駅での集合から最後の練馬駅での解散まで大きな事故なく、参加した全員が無事に終えることができました。雨の中での行動もありましたが、行程に大きな影響はなく、晩夏の奈良・京都を満喫することができました。



この学年では、1年生の校外学習で終了予定時刻から2時間経っても帰って来ないなど、様々な失敗がありました。

しかし、今回の修学旅行ではほとんどの班が事前の計画通り班行動を行っていたり、不意なトラブルにも臨機応変に対応したりと大きな成長が見られました。

また、実行委員が今までの反省を生かし、きちんと計画・準備をし、生徒同士で声かけを行うことで、2年生の頃にあった不要物を持って来るなどの問題も見られませんでした。

修学旅行はスキー移動教室や校外学習をはじめとしたこれまでの行事や授業、普段の学校生活など3年間で学んできたことの集大成となる行事であると考えています。そうした行事で大きな成長が見られたことを大変うれしく思っています。ただ、生徒たち自身も後日の振り返りで話し合っていたが、まだまだ成長できる部分も多く存在しています。3月の卒業式に向けて、今回の修学旅行で得た経験を踏まえ、更なる成長を遂げてくれることを期待しています。

～ 2年職場体験～

教諭 丸田 尚哉

第2学年は、9月20日(水)と9月21日(木)の2日間で職場体験を行いました。感染症もありしばらく職場体験を行うことができず、豊玉中学校としても久しぶりの職場体験でしたが、地域の事業所の方々が快く受け入れてくださり、貴重な体験をすることができました。生徒たちは保育園や介護施設、飲食店など様々な場所で体験をしました。真剣な表情で体験をする生徒の姿は、学校で見る姿とはまた違う姿であり、職場体験を実施することができて良かったと感じる瞬間でした。



体験を終え、生徒たちの振り返りでは、仕事の大変さや礼儀の大切さがよくわかったというものが多くありました。職場体験で得たものを今後の生活に生かしてほしいと思います。

今回皆さんは、自分が働く姿をより鮮明に想像することができたと思います。この経験を進路選択にもつなげてほしいです。

10月の主な予定

10月5日(木)～10月13日(金) 3年進路面談

10月14日(土) 学校公開・表現活動発表会(2・3校時)・新入生対象学校説明会(午後2時より)

10月19日(木) 生徒総会

10月28日(土) 合唱コンクール(本校体育館 午前9時45分開会式) ※10月30日(月) 振替休業日